

2020-2021年度

クラブ運営方針「不易流行」

Club of Hiroshima North

広島北 ロータリークラブ週報

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary
Club of Hiroshima NorthVol. 1620
2020年8月6日号

題字 京都伏見RC 杭道柏樹氏
五十にして天命を知る。
五十而知二天命一。

設立 1969年4月24日
承認 1969年6月28日

■会 長 久保 豊年
■幹 事 下前 嘉彦

事務局 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
例 会 毎週木曜日 12:30 会場 ホテルグランヴィア広島

E-mail hnrcc@world.ocn.ne.jp URL https://www.hnrcc.jp/

【本日の例会 第2436回例会】
2020年8月6日(木) 12:30～

【例会プログラム】

点鐘
誕生月会員お祝い
会長時間
幹事報告
委員会報告
同好会報告
ニコニコ箱の時間
卓話時間
『誕生月会員スピーチ』
『コロナに負けるな!』
三保二郎会員・小林直哉会員
点鐘

前回例会報告

第2435回例会

2020年7月30日(木) 12:30～

点鐘
会長時間
幹事報告
委員会報告
同好会報告
ニコニコ箱の時間 ニコニコ委員会
卓話時間
『就任挨拶 Part2』 理事役員委員長
点鐘

【出席報告】 クラブ総務委員会
2020年7月30日(木) 会員総数 102名
出席 84名 欠席 18名



例会ではマスク着用を義務としています。
アルコール消毒もお忘れなく!

例会前後の会員同士の接触距離や時間の短縮
など、例会に出席する会員全員で気をつけていき
ましょう!

会長時間 会長 久保 豊年

今月の熊本・大分の豪雨災害支援事業として、別府北RC、人吉中央RCに対して支援金や支援物資を送る事業計画が理事会で承認されました。
ご尽力いただきました奉仕プロジェクトの丸本常任委員長と職業奉仕・社会奉仕の中川委員長を始めとする委員の皆さん、有り難うございました。
さて、本日は、クラブの会合の始まりと終わりを告げる「点鐘」についてお話をしたいと思います。何故、点鐘なのでしょう?

「まず、英語では Ship's bell や Time bell と訳され、もともとは、大航海時代に船上で時間を知らせる鐘だったようです。時計がなかった昔、正確な時間を知るのは正午に太陽の高度が最大になった12時だけでした。正午以降は、30分毎に砂時計をひっくり返し時間を加算していくことで、時刻を知ることができました。そのため、砂時計をひっくり返す30分毎に、タイムベルを鳴らして船内に時間を知らせていました。元々は、時報だったので。」(愛知ロータリーEクラブのホームページから引用)

「どうも点鐘は日本独特のものようです。外国では点鐘の代わりに“Call to Order”つまり“お静かに願います”の発言があって例会が始まり、あるいは発言に続くお祈りの後例会に入るといふケースが多いようです。鐘を鳴らす場合も、食事が済んで幹事報告やスピーチが始まる前に鳴らすのが一般的で、木槌を叩くこともあるようです。いずれにせよ、開会閉会を鐘で告げるのは日本だけのようです。ではこの鐘、いつ何処で? というとまったく分かりません。一説によると1920年ごろ東京クラブが使ったのが始まりで、あとは右に倣えになったのではないかとされています。日本人は大体、小学校以来鐘で行動することに慣らされているので(現在では「鐘」のある 小学校はありませんが)、案外ロータリーの点鐘もケジメを付ける意味で日本人の習性にピッタシなのかもしれません。」(宇部RCのホームページから引用)

今月はロータリー月間テーマがないので、不易流行の不易なのかどうかという観点から、国旗・国歌・ロータリーソング・点鐘についてお話ししましたが、全て日本独自のもののようなので、RI的には不易ではないことが分かりましたが、日本独自ということで何だか嬉しくもありました。皆さんは如何でしょうか?

幹事報告 幹事 下前 嘉彦

《お願い》

広島市でも新型コロナウイルス感染症の新規感染者が連日報告されています。
当クラブでは例会での配席をスクール形式とし、例会時間も出来るだけ短縮させて頂きます。会員皆様におかれましても例会前後の会員同士の接触時間の短縮、マスク・手洗い・消毒、例会出入り口の区別の徹底などに協力をお願いします。
また、来月からはホテル4Fが工事に入り、例会会場は3F「天平の間」となります。不安に思われる方は例会への出席を積極的に自粛して頂いても構いませんのでよろしくお願いいたします。

《理事会報告》

職業奉仕・社会奉仕委員会から上程のありました、別府北RCおよび人吉中央RCへの支援金送金また、人吉中央RCへの支援物資の送付について承認しました。

《BOX 配布物》

- ・8月例会予定表
- ・在広RC合同会員名簿

委員会報告

公共イメージ委員会 福永会員

例会終了後、委員会を開催します。

財団プログラム委員会 林谷委員長

先日、地区からロータリー財団補助金奨学生の募集案内が来ましたのでお伝え致します。当クラブは、昨年度、河野綾子さんのUCLAへの留学を推薦しましたが、今回は、2021年7月以降に、留学を希望される方の募集です。募集案内のパンフレットが送られてきておりますのでご関心のある方は、委員会又は事務局にお伝えください。

職業奉仕社会奉仕委員会 中川良浩委員長

*この度の豪雨で大きな被害を受けた熊本県人吉市に支援物資を送ることとなり、本日、支援物資が揃いましたので、皆様に披露させていただきます。

なお、この支援物資は人吉中央RCさんにお送りし、R1第2720地区が作った「街なか支援物資拠点」に届けてもらいます。

この「街なか支援物資拠点」は全国から送られてきた支援物資が置かれており、だれでも自由に必要なものを持ち出せるようになっています。

会員の皆さんも会社などで支援を考えておられるなら、是非、ロータリーの「街なか支援物資拠点」も利用することを考えてみてください。

また、この度の物資の調達には藤田会員、秋山会員に、物資の輸送には迫会員にお世話になりました。ご協力頂いた皆様、ありがとうございました。

*支援物資とは別に別府北RCへ10万円、人吉中央RCへ10万円を支援金として送金しました。



7月31日(金)人吉中央RCに届けて頂き、『街なか支援物資拠点』に物資が並びました。人吉中央RCのFacebookページでもご紹介頂きました。

同好会報告

ゴルフ同好会 竹本会員

・多打喜会8月例会の組み合わせをお配りしています。

野球同好会 山下会員

以前に野球同好会が大変お世話になった熊本県八代RCへ豪雨災害義援金として、野球同好会より50万円を送金しました。前回の例会後に野球同好会で決めましたが、出席されていなかった方には事後報告になり申し訳ございませんが、ご了承下さい。八代RCよりお礼の文書を頂いております。

ニコニコ箱

ニコニコ委員会

【会員出宝】

久保豊年会員・塩本会員・下前会員・濱本会員・渡部会員

暑中お見舞い申し上げます。コロナ禍の中、本日は多数の会員にご出席いただいたことに感謝します。くれぐれもお体をご自愛ください。

森会員・林谷会員・池久保会員 本日、就任のあいさつをさせていただきます。よろしくお願いいたします。

丸本会員 本日、奉仕プロジェクト常任委員長として就任挨拶をさせていただきます。1年間よろしくお願いいたします。

中川良浩会員 本日、就任挨拶をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

岡部会員 本日、青少年奉仕委員長として就任挨拶をさせていただきます。委員会メンバーの皆様、1年間よろしくお願いいたします。

越智会員・佐々木会員・竹本会員 本日、就任挨拶をさせていただきます。

渡部会員 本日、就任挨拶をさせていただきます。1年間よろしくお願いいたします。

小林直哉会員 ◇ 不覚にも、委員長就任挨拶のニコニコを失念しておりました。お詫びを込めて2枚させていただきます。

高見会員 ◇ 前回例会で就任挨拶をさせていただきましたが、ニコニコをするのを忘れていました。小林直哉会員に右にならえて、2枚出宝いたします。

宮本会員 ◇ 前回の就任挨拶の際に、ニコニコを忘れておりました。申し訳ありませんでした！！

合田会員 妻の誕生日にお花を頂き、ありがとうございました。毎年、2ヵ月弱の間、我が家は姉さん女房になります。

赤木会員 妻の誕生日に素敵な花をいただき、ありがとうございました。入会して初めてのことで妻も私も驚きました。花より前に妻に「Happy birthday」と言えたことが何よりでした。妻も大変喜んでいました。

石原会員 家内の誕生日にきれいなお花を届けて頂き、ありがとうございました。大変喜んでおりました。

篠崎会員 家内の誕生日でした。家に帰ったらピンクのバラと白いトルコギキョウのきれいなアレンジメントが届いておりました。家内から「ロータリーの皆さんにお礼を言っておいてね」と伝言を仰せついております。「皆さん、いつもありがとうございます」

岡部会員・松本会員 7/8DeNa戦でカープ壱江投手がプロ入り初勝利をあげました。皆様、ご声援ありがとうございます。

当日計 49,000円 累計 92,000円

★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円

卓話時間

『就任挨拶 Part2』



理事・奉仕プロジェクト常任委員長
丸本佳生 会員

本年度は新型コロナ感染予防対策
の中、例会や小委員会自粛の中、
奉仕活動が思うようにできませんが、

各委員会で計画した奉仕事業をメールやオンラインで委員会を
開催して、久保会長の運営方針「不易流行」のもと、事業計画
を遂行して参ります。各委員会について、簡単にご案内させて頂
きます。

職業奉仕・社会奉仕 中川委員長には、地区補助金事業の獲得。
九州豪雨災害支援事業、昨年より引き継ぎ事業の「矢野
の家 子ども食堂」支援事業計画を聞いております。

国際奉仕・秋山委員長には、国内における国際奉仕事業の計
画を聞いております。また前年度やり残したフィリピンの小学校水
支援事業については、新型コロナによる渡航問題や現在取りか
かっている工事の進行状況を確認しながら事業の検討をして頂い
ております。

青少年奉仕・岡部委員長については、今年度「小さな祈りの影
絵展」開催の有無はありますが継続支援事業について計画を聞
いております。

各委員長・各委員会メンバーで力を合わせて遂行して参りますの
で、ご支援・ご協力の程、よろしくお願い致します。どうぞ今年一
年間よろしくお願い申し上げます。



職業奉仕社会奉仕委員長
中川良浩 会員

事業計画としては職業奉仕部門
として、「四つのテスト」、「職場訪問
例会」、8月の「コロナに負けない！」

プログラム。社会奉仕部門としては「豪雨災害支援事業」、「地
区補助金事業」、「子ども食堂支援事業」、「がんの子どもを守る
会支援事業」などを計画しております。現在のコロナ禍においては、
ロータリーが汗をかく事業、闘病中の子どもたちとの交流など、例
年と同じ形では取り組めないものもございますが、不易流行の考
えに基づき、形を変えながらも可能な取り組みを進めたいと思
います。丸本理事の指示のもと、桑原副委員長、委員会の皆様に
助けてもらいながら、何とかこなせるよう頑張りたいと思います。
一年間よろしくお願い申し上げます。



国際奉仕委員長
秋山竜一 会員



青少年奉仕委員長
岡部知之 会員

青少年奉仕委員会は、そもそもロー
タリーの青少年奉仕とは何か、クラブの
青少年奉仕に対するスタンスはどうあ

るべきかを明確にし、クラブ内で共有できるようにしていきたいと思
います。その上でこれまでかかわってきた事業に対してどうすべきか、
また新たな時代に即した青少年奉仕事業とは何かを模索してい
きます。

2013年から支援しているヒロシマ小さな祈りの影絵展は、今年
の展示を断念し、影絵展2021に向け新しいリーダーの元で指
導しています。来年に向けて、新体制をバックアップしながらこれ
まで以上に支援していきます。委員会メンバーの皆様、1年間よろし
くお願いいたします。



ロータリー財団・米山奨学常任委員長
森 直基 会員

先日、久保豊年会長の就任挨拶で
も触れられていた通り、財団及び米
山記念奨学会への寄付については、

クラブ運営方針である「不易流行」の不易として踏襲していきたい
と述べられました。

それを受けまして、両委員会でもこの様なコロナ禍ではありますが、
寄付募集のお願いを早々に行えるよう取り組んでおります。

この常任委員会の役割は、何はともあれ「快くご寄付頂く」こと
にあらうかと思ひます。そのために、新会員の方へは勿論の事、例会
プログラムの時間をお借りして、積極的にそれぞれの寄付がどの
ように使われているのか情報発信をしていきたいと考えています。ま
た、この様なコロナ禍でもありますので、財団の世界でのコロナ対
策についても、情報収集に努め、会員の皆様にお伝えして行き
たいと思ひます。

2人の小委員長は、極めて熱量が高く申し分のない配置をして
頂きました。経験不足もあり、至らない点も多々あらうかと思ひ
ますが、役割を果たすべく取り組んで参りますので、一年間ご理解・
ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。



財団プログラム委員長
林谷浩二 会員

昨年度は、秋山委員委員長の下で、
当委員会の副委員長をさせて頂き
ましたが、委員長になってみて分からな

いことも多く改めて勉強しないと感じています。入会当初は、ロー
タリー財団の寄付の意義とか、社会貢献・国際貢献などの内容と
かがよく分からない状態で、時間が経つに従い、少しずつ分かるよ
うになってきた感じがしています。コロナウイルスの影響などによりいろ
んな支援が必要となっている中、ロータリー財団に対する寄附が果た
す役割も大きいと思いますので、皆さんに寄付をお願いしながら、
出来る限り情報を集め、その寄附がどのように役立っているのかを、
新入会員はじめ、皆さんに発信できるよう努めて参りたいと思ひま
す。森常任委員長、池久保常任副委員長、松田副委員長、
委員会メンバーの皆さんに助けて頂ながら、1年間、楽しく活動し
て参りたいと思ひますので、ご協力を宜しくお願い致します。



米山奨学委員長 池久保典也 会員

本年度は“不易流行”を念頭に、ま
ずは委員会にて米山奨学会及び寄
付金について改めて勉強をし、新会
員の方並びに近年入会者の方へ、
財団プログラム委員会と共同で勉強会を開催して参ります。そして

10月の米山月間では会員の皆さまにより米山奨学会についてご理解頂くよう企画をして参ります。また、本年度は米山奨学生の受入れをしておりますので、奨学生がローターメンバーとの交流や事業を通じて、ローター精神を学び、奉仕の精神と国際理解、親善、平和へ寄与する社会人になる一助となるよう導き育てよう頑張っております。森常任委員長のもと、樽本副委員長、中尾会員、菅会員、荒本会員、赤木会員にお力をお借りしながら一生懸命頑張っております。一年間、どうぞ宜しくお願いいたします。



監査 庄子佳良会員

平成7年8月入会で、本年度で25年目になりますが、ロータークラブの監査は初めてでございますので、先輩諸氏のご指導をよろしくお願い申し上げます。会計長の三保さんと副会計の中山さんがしっかりしておられますので、私は領収証、その他の確認を丁寧にすれば良いと安心しております。一年間よろしくお願い申し上げます。

S.A.A.長 越智健剛会員

副 S.A.A. 佐々木礼正会員・竹本功会員

SAA として目立たぬように例年通りの運営を心がけて行こうと考えていたところ、久保豊年会長より、事業計画を立てる段階から多くの検討課題を頂いたと同時に新型コロナウイルスの影響で、例会運営の方法そのものも、どうしていくか、検討する必要が出てきました。

久保会長からの要望は、ローターとは何か、ローターの歴史はどうなっているのか、日本のローターの歴史はどうかを勉強しなければなりません。いったんは結論を出しましたが、この1年をかけて改めて勉強していきたいと思っております。

また、新型コロナウイルスに関しましては、執行部と連携を取りながら会員の皆様の健康を最優先に進めていきたいと思っております。1年間よろしくお願い申し上げます。



副幹事 濱本利寿会員



副幹事 渡部哲生会員



私も早いもので入会させて頂き10年目となります。ローターについては全く勉強しておりませんでしたので今この大役を受けて大変苦労しております。

一年間ローターについてしっかり勉強させて頂き、下前幹事のサポートができればと思っております。一年間ご指導、ご協力のほど宜しくお願い致します。



会計長 三保二郎会員

久保会長から会計長をやってくれないか？と言われ算数の苦手な私が会計長等何でなのか？と聞いたところ、理事会で会長と幹事の意見が合わない時に仲裁に入って欲しいから！と言われ納得してお受けいたしました。そして算数の得意な前年度会計長に降格していただいて副会計になってもらい、本年度の決算はきちっとやってもらえます。そして、本年度私は結果の会計では無く事業予算の所をしっかりと見させていただき適正な予算立てであるかどうかをしっかりと精査させていただきますので、理事、委員長の方には宜しくお願いいたします。



副会計 中山昌美会員

本年度「副会計」を拝命いたしました。前年度の「会計長」からの降格です。もう一度勉強し直せ、ということと理解いたしまして、本年度三保会計長のもとで修行し、将来再度「会計長」となることを目指したいと思います。本年度一年間、よろしくお願い申し上げます。



国際ローター第2720地区が開設した「街なか支援物資拠点」

〒868-0005
人吉市上青井町167 (ホテルサン人吉 左隣)

必要としている物資

蚊取り線香、冷えピタなどの熱中症対策グッズ、カップラーメン、飲み物、防塵ゴーグル、防塵マスク、ホース等々